

活動実施報告書（R6年度）

名称： 城南保育園

4月～6月： グリーンカーテン、夏野菜を育てよう

取組内容

◎きゅうりとにがうりの苗を植え、水やりなどを行う。

◎ピーマンやナス、トウモロコシなどの夏野菜を育てる。

取組結果・感想等

◎ツルが伸びて、大きな葉の後ろが陰になることに気づく姿も見られた。

◎夏野菜の水やりをしたり、生長を見守ったりして、興味や関心をもつことができた。実った野菜は収穫して、給食室で調理してもらい、おいしく食べることができた。

活動の様子（写真等）



7月～8月： 水を大切にしよう

取組内容

○生活の中で、水の大切さや水道の使い方を繰り返し伝え、子ども達なりに水を大切に使えるようにする。

○関連する絵本を読む、水道近くにポスターを掲示するなどして、興味を持ったり、気が付きたりできるようにする。

取組結果・感想等

○毎日の手洗いの時に繰り返し伝えていくことで、子ども達なりに水を大切にしようという意識が生まれ、実行する姿が見られた。

○水道近くにポスターを掲示することで、水道を使用する時に子ども達が自分で気が付き、水を大切にすることを意識して使用する姿が見られた。

活動の様子（写真等）



9月～10月：給食を残さず食べよう

取組内容

○紙芝居「なまごみかいじゅうがやってくる」を読み聞かせし、できるだけ好き嫌いをしないで何でも食べることや、ごみを減らすためになにができるのかを話し合う。

○給食は個々に合った量を調節し、それぞれの量を残さないで食べられるようにする。

取組結果・感想等

○どうすればごみを減らすことができるのかを子どもたちに問いかけると「ご飯をピカピカに全部食べる!」「ママや給食先生も嬉しいと思う!」と自分たちにできることを考える姿が見られた。その後の給食も配膳された分量をしっかりと完食しようとする気持ちが見られた。

○食べられる量には個人差があるので、食べる前に子どもに聞きながら量を調節し、個々に合った量を完食できるようにした。

活動の様子（写真等）



12月～3月：廃材を利用して製作をしよう

取組内容

○空き箱やティッシュ箱、卵パックなどの廃材を利用して様々な製作を行う。

○作ったものをみんなの前で発表する。

取組結果・感想等

○保育園や家庭ででた廃材を利用し、一人ひとりが作りたいものをイメージしながら作っていた。その姿に自主性や思考力が育まれているように感じた。また、作ったものをみんなの前で発表することで達成感や満足感を味わうことができていた。

○給食やおやつで出たゼリーカップや牛乳パックなどを「廃材に取っておこうよ!」と、ものを大切に作る姿が見られるようになった。

活動の様子（写真等）



1年間取り組んだ感想・ご意見

○子ども達と一緒に取り組める無理のないテーマを設定し、日々の生活や遊びの中で取り入れるようにした。子ども達なりに、水を大切にすることや給食を残さず食べることなどを意識して、行う姿が見られた。廃材を利用する活動は年間を通して各クラスが取り組んでおり、子ども達が喜び、自主的に集めたり、工夫して作品を作ったりする姿が見られている。保育士も、この廃材を使って何ができるかなど考えるきっかけになっている。遊びの中で子ども達が楽しくエコ活動を行うことができて良かったと思う。

○来年度も、子ども達と一緒に無理のない範囲で楽しみながら活動していきたい。